

0歳～5歳の子どもがいるママ1,031人に聞いた！「ママの美容意識」調査発表

- 美容に気合が入る場面は「夫とのデート・食事」よりも「ママ会」
- 「もし2時間自由な時間があれば、やりたいこと」、20代ママは「友達に会う」よりも「美容室に行く」

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）に設置された美容に関する調査研究機関「ホットペッパービューティーアカデミー」は、0～5歳の子どもがいる20～49歳のママを対象に「ママの美容意識」調査を実施しましたので、以下の通り結果を発表いたします。

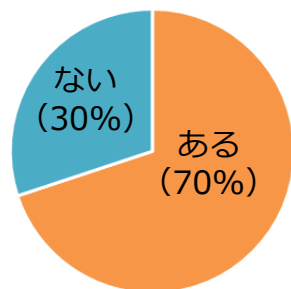
「ママの美容意識」調査結果

ママが美容に気合が入る場所・場面は？

日常生活の中で、メイクやオシャレに気合が入る場所・場面が「ある」と答えたママは70%でした。どのような場所・場面で気合が入るかを聞いたところ、1位が「家族での外出・食事」（71%）、2位が「ママ会」（63%）、3位が「自身のショッピング」（58%）と回答しています。一方、4位「夫とのデート・食事」（47%）、5位「子どもの保育園・幼稚園」（36%）は、年代別で異なる結果に。「夫とのデート・食事」は、20代では61%ですが、30代では44%、40代では33%に減少。また、「子どもの保育園・幼稚園」は、20代では28%ですが、30代では36%、40代では56%に増加。年齢とともに、「夫とのデート・食事」では美容に気を遣う人が減る一方、「子どもの保育園・幼稚園」では美容に気を遣う人が増えることが明らかとなりました。

Q 日常生活の中で、メイクやオシャレに気合が入る（気をつけている）場所・場面はありますか？（単一回答）

20～40代ママ（n=1,031）



Q 日常生活の中のどのような場所・場面で、メイクやオシャレに気合が入りますか（気をつけていますか）？（複数回答）

	全体	年代別		
	20～40代ママ (n=721)	20代ママ (n=162)	30代ママ (n=485)	40代ママ (n=74)
1位	家族での外出・食事 71%	家族での外出・食事 74%	家族での外出・食事 71%	家族での外出・食事 67%
2位	ママ会 63%	ママ会 61%(同率2位)	ママ会 63%	ママ会 62%
3位	自身のショッピング 58%	夫とのデート・食事 61%(同率2位)	自身のショッピング 58%	子どもの保育園・幼稚園 56%
4位	夫とのデート・食事 47%	自身のショッピング 61%(同率2位)	夫とのデート・食事 44%	自身のショッピング 49%
5位	子どもの保育園・幼稚園 36%	SNS (Instagramなど) 用に写真を撮る 44%	子どもの保育園・幼稚園 36%	出かけるときはいつも 42%
6位	出かけるときはいつも 36%	出かけるときはいつも 40%	出かけるときはいつも 34%	夫とのデート・食事 33%
7位	自身の仕事場 25%	子どもの保育園・幼稚園 28%	自身の仕事場 25%	自身の仕事場 30%

ママが「自由に使える時間」は1日2時間！

ママが「1日に自由に使える時間」はどのくらいかを聞くと、どの年代も平日、休日ともに「約2時間」の回答に。

Q 現在あなたが1日に自由に使える時間（家事・育児・勤務・睡眠時間などを抜いて、「自分の為だけに自由に使える時間」）について、おおよそで結構ですので、具体的に数字でお答えください。（実数回答）

平均（分）	全体 (n=1,031)	20代ママ (n=216)	30代ママ (n=687)	40代ママ (n=128)
平日	115.0	120.8	112.2	120.4
休日	123.4	143.9	117.6	120.3

有名なアーティストの曲で2時間の「エスケープ」（息抜き）を楽しむ内容の歌がママにヒットした例もあります。忙しい日常の中、「2時間」のご褒美時間を過ごすサービスはママに支持されています。（ホットベッパーパービューティアカデミー研究員 田中 公子）

自由な2時間、何をしたいか？

2時間、1人で過ごせる時間があれば何をしたいか？という質問に対しては、1位「ショッピングをする」、2位「美味しいごはんを食べに行く」、3位「友達に会う」と外出を楽しむ回答がランクイン。4位、5位は「美容室に行く」「マッサージに行く」と美容や癒しを意識した回答になりました。20代では、「美容室に行く」が「友達に会う」を上回った結果に。友達に会う前に、まずは身だしなみを整えてから、という美容意識の高さかもしれません。

Q もしも、1人で過ごす自由な時間を2時間持てるとしたら何をしたいですか？（複数回答）

全体 (n=1,031)		人
1位	ショッピングをする	824 人
2位	美味しいごはんを食べに行く	719 人
3位	友達に会う	659 人
4位	美容室に行く	648 人
5位	マッサージに行く	598 人
6位	映画・美術鑑賞に行く	431 人
7位	読書する	375 人
8位	フィットネス/ヨガ/ピラティスをする・行く	365 人
9位	料理・お菓子づくりをする	359 人
10位	エステに行く	339 人

20代ママ (n=216)		人
1位	ショッピングをする	181 人
2位	美味しいごはんを食べに行く	157 人
3位	美容室に行く	156 人
4位	友達に会う	149 人

30代ママ (n=687)		人
1位	ショッピングをする	547 人
2位	美味しいごはんを食べに行く	476 人
3位	友達に会う	429 人
4位	美容室に行く	419 人

40代ママ (n=128)		人
1位	ショッピングをする	96 人
2位	美味しいごはんを食べに行く	86 人
3位	友達に会う	81 人
4位	美容室に行く	74 人

出産を機に諦めた美容、また復活したい美容

「出産を機に諦めた・やめてしまった美容サロンや美容メニュー」の1位は「美容室（ヘアカラー）」（279人/27%）。3人に1人が出産を機に髪の色を戻したようです。2位「ネイルサロン（マニキュア・ジェルネイル）」（258人/25%）、3位「エステサロン（脱毛）」（236人/23%）と続きます。産前・産後は施術自体が難しいことや、育児中は長期間美容サロンに行かなくなるのが理由でしょう。

一方、「落ち着いたらまた復活したい美容サロンや美容メニュー」の1位は「美容室（ヘアカラー）」（231人/22%）で「諦めた美容」と同じ結果に。ヘアカラーに対する美容意欲は出産後も健在のようです。2位には「リラクゼーションサロン・整体・マッサージ」（151人/15%）。赤ちゃんの抱っこや授乳など、これまでになかった体の使い方から、産後の体を整えるニーズが高まるでしょう。3位、4位には、「エステサロン（脱毛）」（145人/14%）、「ネイルサロン（マニキュア・ジェルネイル）」（134人/13%）が続きます。

出産を機に諦めた・やめてしまった美容サロンや美容メニュー（20～40代ママ）

Q 出産を機に諦めた・やめてしまった美容サロンや美容メニューはありますか？（複数回答）

落ち着いたらまた復活したい美容サロンや美容メニュー（20～40代ママ）

Q 出産後に落ち着いたらまた復活したい美容サロンや美容メニューはありますか？（既に復活しているものもお答えください）（複数回答）

全体 (n=1,031)		人
1位	美容室（ヘアカラー）	279 人
2位	ネイルサロン（マニキュア・ジェルネイル）	258 人
3位	エステサロン（脱毛）	236 人
4位	リラクゼーションサロン・整体・マッサージ	216 人
5位	美容室（パーマ）	183 人

全体 (n=1,031)		人
1位	美容室（ヘアカラー）	231 人
2位	リラクゼーションサロン・整体・マッサージ	151 人
3位	エステサロン（脱毛）	145 人
4位	ネイルサロン（マニキュア・ジェルネイル）	134 人
5位	美容室（パーマ）	131 人

研究員コメント（総括）

ママ向けの女性誌がヒットしたり、ママであることがタレントの個性として定着するなど、「ママ」のマーケットは、ますます広がりを見せています。特に、20～40代を中心とする5歳以下の未就学児を持つママは、情報感度や美容への意識も高い世代。これまでは「育児が忙しくて、自分のことは後回し」にしていた未就学児のママたち。しかし今回の調査から「育児中でも自分らしく楽しむ」という価値意識の変化が感じられました。育児中でもさりげなくトレンドファッションを取り入れたり、「他のママ」の目線を意識した美容行動にも繋がっているようです。

（ホットペッパービューティーアカデミー研究員 田中 公子）

調査概要

調査時期 : 2017年12月6日（水）～ 12月7日（木）
調査手法 : インターネットリサーチ
調査対象 : 全国/20～49歳で、末子が5歳以下の母親（1,031人）
末子5歳以下女性のエリア別・年代別人口構成比に基づきウェイトバック補正を実施
データを使用する場合のクレジット：「ホットペッパービューティーアカデミー」

▼「ママの美容意識」調査詳細はこちら

<http://hba.beauty.hotpepper.jp/search/generation/14208/>